

みなさんの暮らしとつながっています。

はまだ議会だより



Vol.55

令和元年(2019年)11月1日発行

主な記事

- 9月定例会議のポイント…………… 2
- 市政を問う（個人一般質問）… 7～14
- 政策討論会が始動!! ……………… 15

9月定例会議

今回はこれがポイント！

「浜田市認知症の人にやさしいまちづくり条例」 (議会提案) を制定！

＝ 平成30年度会計歳入歳出決算はすべて認定 ＝

9月定例会議は予算決算委員会で主に平成30年度決算認定を行ない、一般会計、国保会計で一部不認定の意見もあり賛成多数で、他の会計について全会一致で認定としました。議案、請願、議会提出議案についても反対意見がありましたが賛成多数で可決、同意案件は全会一致で可決しました。請願1件の委員長報告に対し、継続審査を求める動議は賛成多数で可決されました。その他、子育て支援センター建設場所の決定、(仮称)浜田歴史資料館建設に関する3案の検討会結果、議員提案による浜田市認知症の人にやさしいまちづくり条例の制定などについて審議しました。



9月定例会議
トピックス

子育て支援センター
総合福祉センター横へ！

問 選定理由は？
答 ①アクセスの容易さ
福祉センター横は周りにランドマーク的な建物が複数あり、道路も整備されているため、初めての親子連れでも場所がわか

建設が検討されている子育て支援センターの建設地を野原町の浜田市総合福祉センター横の市有地に決定したが、9月11日の福祉環境委員会で報告されました。
この施設は、浜田市の子育て支援の拠点施設として、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援の提供を目指し、正式名称を「子育て世代包括支援センター」とする予定であるという説明がありました。今後、基本構想(案)策定、パブリックコメント実施、実施設計、建設に進み、令和4年4月の開所予定です。

りやすく、また市の全域からのアクセスも優れています。

②近隣公共施設との連携
世界子ども美術館や総合福祉センター、島根県立大学と連携し新たな事業展開が図れます。

③自然災害への対応
不特定多数の親子が日常的に利用する施設として、自然災害をできるだけ回避できる場所が良いと考え、高台に建設することにより、災害時の親子の避難所としての新たな役割も担うことができます。

④豊かな自然
海の見える文化公園や世界子ども美術館の中庭等、広々としたロケーションの中で、安全でゆったりとした時間を過ごすことができます。



建設予定地の浜田市総合福祉センター横



完成イメージ図

浜田市認知症の人にやさしいまちづくり条例を制定

浜田市議会は、政策討論会を開催し議論を深めました。福祉環境委員会では、昨年11月に鳥取県琴浦町の視察調査を行い、認知症予防の強化を行っている事例を参考にしながら、認知症に詳しい医師や家族の会、支援事業所と意見交換を行い、政策提言と併せて条例を作成しました。この条例を広く市民の皆様にご理解頂き、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるように、官民一体となって進めてまいります。



条例案を議長に提出する
柳楽福祉環境委員会委員長

1 基本理念

認知症の人と家族に寄り添い、誰もが希望と尊厳をもって暮らし続けられるまちづくりを目指します。

2 支援の方法

認知症に関する正しい知識と理解を深め、介護予防や見守りなど市民相互の支え合いの活動に努めます。

【用語解説】認知症とは…脳血管疾患、アルツハイマー病その他の要因に基づく脳の器質的な変化により、日常生活に支障が生じる程度にまで記憶機能及びその他の認知機能が低下した状態をいう。

問 検討結果は？
答 ①整備の方向性については、事業費の圧縮や事業の優先順位の再検証を条件とする意見が最多でした。②整備場所については、市が検討会に提案した3案（A案Ⅱ城山公園内、B案Ⅱ中央図書館に隣接、C案Ⅱこども美術館を改修）のうち、

現在、整備の検討を進めている歴史資料館は、平成29年度の当初予算案に、城山公園内に建設する整備基本方針（案）について関連予算が提案されましたが、議会や市民からの反対意見が多かったため、予算案を取り下げた経緯があります。今回は、その時の意見を踏まえて、整備の方向性、場所、建設費、運営費等を検討するために検討会が組織され、本議会で検討結果が報告されました。

9月定例会議
トピックス

（仮称）浜田歴史資料館 検討会で3案が示される

財政的な理由でC案を支持する委員が多く、次いで城山公園や浜田城資料館（御便殿）、日本遺産外ノ浦との一体的な活用が可能となるA案が支持されました。③建設費、運営費については、「できるだけ圧縮すべき」との意見が多く出されました。

問 今後の進め方は？
答 今回の検討結果を踏まえて、議会との意見交換や、各自治区の地域協議会や市民のみなさんの声を聞く機会を持ち、整備の方向性が固まれば、検討組織を立ち上げて、より具体的な整備方針について検討を進めることとなります。

市が検討会に示した3案

| | 前案 (参考) | A案 | B案 | C案 |
|-------------|---------------------|-------------------------|------------------------|---------------------|
| 場所 | 城山公園 | 城山公園 | 中央図書館 | こども美術館 |
| 面積 | 1,445m ² | 1,320m ² | 1,640m ² | 520m ² |
| 整備費 | 11億 2,800万円 | 12億 2,800万円 | 14億 7,100万円 | 8億 7,500万円 |
| 運営費 (年額) | 4,330万円 | 6,400万円 | 5,800万円 | 2,400万円 |
| 備考 | 金額は H28試算 | 御便殿は浜 田城資料館 として改修 | 1階下駄履 き形式で駐 車場確保 | 複合化によ りコスト低 減 |

平成30年度のお金の使い方

議会が厳しく

チェック

9月議会は決算議会と言われるように、前年度の決算を審査し認定することがメインです。



税金の使い方に厳しい質疑が

9月定例会議での「予算決算委員会(道下文男委員長)で平成30年度の決算を審査しました。

議会からは、予想より効果が見えなかった事業や、今後事業をよりよくするための改善や要望が多く出されました

多くの質疑を重ね、付帯意見を市へ提出し認定しました。

ここでは、付帯意見や質疑が集中した項目をお伝えします。

付帯意見

- ① 今年度より通年会期となったのであるから、専決処分や予備費の流用についてはできるだけ補正予算を組み、議員に説明をされたい。
- ② 相変わらず執行率の低い事業が散見され、平成29年度の付帯意見における対応が十分である。予算と決算との乖離がないようより一層努められたい。

用語解説



決算と審査

決算とは、数字で表した市政活動の実績です。審査とは、決算をチェックすることで、市政運営の適否判断や、今後の予算編成や執行の指針となるよう議会が行う重要な働きです。

付帯意見

付帯意見とは、決算認定のための意見・要望のことを言います。

市税の収入未済・不納欠損状況の改善は？

平成30年度市税の徴収率は97.27%で2.73%の約2億円が収入未済となっている。年々増え続ける未済額を減らすための組織体制、取組について確認した。

問 過去3年間の収入未済額は、一定程度で推移していたが、平成30年度は約1,400万円も増額している。徴収課を廃止したことが、影響しているのではないかと危惧しているがどうか？

答 平成29年度より差し押さえの件数は23件増え

作業量は増えてきたにもかかわらず徴収額は1千万円の減少となった。今後はさらに業務を強化して、収入未済額を減らしていく。

問 業務を遂行していても成果が上がらないことは理解できるが、約2億円規模の収入未済額を改善し

ていくための組織体制に問題はないのか？

答 組織体制に問題はないと認識している。高額な不納案件を督促しており、少額で交渉困難な案件が残っていることを踏まえると、大幅な改善は厳しい状況にある。



用語解説

【収入未済額】当該年度の歳入予定額で翌年5月末までに納入されなかった額

【不納欠損額】収入未済額のうち、時効の到来などで収納しなくなった額

平成30年度決算認定の流れ

平成30年度事業終了

出納閉鎖

(前の年度に関する全ての現金の出し入れを締め切ること。)

決算書類作成

監査委員による決算監査

9月定例会議開会

確認資料の決定

補正予算の審査

総務文教委員会所管分の審査

福祉環境委員会所管分の審査

産業建設委員会所管分の審査

決算での意見・要望を検討

採決(決算の認定)

9月定例会議散会

予算決算委員会

30 27 24 20 19 13 9 9/2 8月 7月 6月 5/31 4月 3/31

まちづくり総合交付金の監査体制と有効活用は？

年間9,600万円の税金が使われているが、監査体制の充実が求められている。少子高齢化社会での、住民自治の一助となる予算執行が必要ではないか。



【まちづくり総合交付金】
地区まちづくり推進委員会や町内会などに交付され、地域の環境保全や防犯・防災活動などのまちづくり活動に活用されている。

問 行政の対応に限界がある以上、市民の共助が必要。ビジョンを策定した自治会にのみ交付なのか？

答 まちづくり推進委員会を設立した地域では地域計画を作っているが、まだまだ対応できていない自治会が多いのが実情だ。

問 課題解決事業が、23件から17件に減少している。どんな事業に取り組んでいるのか？

答 防災研修会、子ども達との地域事業、環境整備事業、農産物栽培事業、地域の歴史文化事業、地域資源活用事業など。

問 今の浜田市では、何よりも住民自治の推進が求められている。この交付金は、地域の魅力あるまちづくりの予算執行なのか？

答 地域づくりのための大切な交付金だ。マンネリ化にならず、議論しながら進めることが大事だ。



シングルペアレント事業の効果は？

予算額に対して、執行率が低いため、原因と今後の方針を確認した。

問 予算額1千万円に対して決算額が440万円となった理由は。

答 募集人数4人に対して3人の採用であった。募集を上回る応募があったが、辞退による欠員と年度途中から研修を開始したことが主な原因と考える。

問 事業に国の交付金を活用しているため、継続するのだろうか、事業展開を見直す考えがあるのか。

答 来年まで国の交付金が活用できるので、これまでと異なる募集方法で支援し確保に努めたい。

敬老入浴券贈呈事業の成果は？

介護保険サービス未利用の高齢の方の社会参加や健康づくりに役立ったのか。

問 70歳以上で介護サービス未利用など、条件を付けることへの意見はなかったか。

答 事業立ち上げの時、いろいろな意見が寄せられたが、大きな反響は感じていない。

問 予算執行率71%、利用実績

28%で、目的を達成したのか。

答 利用者は見込みとほぼ同じである。

問 温泉施設の利用促進の目的は達成したのか。

答 副次的に温泉施設の利用促進を進めるため、観光部門と連携したい。

歳入 入ったお金

1位 地方交付税
122億8,252万円

2位 国県支出金
98億2,496万円

3位 市税
73億3,107万円

歳出 使ったお金

1位 民生費 (社会保障経費)
103億6,253万円

2位 総務費 (庁舎管理等経費)
61億3,448万円

3位 公債費 (借金の返済)
57億5,104万円

普通会計決算

歳入総額 412億 509万円

歳出総額 406億1,753万円

次の年に使うお金 1億348万円

実質収支額

4億8,408万円



令和元年9月定例会議議案等の賛否の公開 (体会議)

反対理由の詳細は、市議会ホームページをご覧ください。浜田市議会ホームページ→議案等・結果→賛否の公開

| 議案番号 | 議案名 | 賛成 | 反対 |
|--------|---|----|----|
| 認定第1号 | 平成30年度浜田市一般会計歳入歳出決算認定について | 21 | 2 |
| 認定第2号 | 平成30年度浜田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について | 22 | 1 |
| 認定第3号 | 平成30年度浜田市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について | 23 | 0 |
| 認定第4号 | 平成30年度浜田市公設水産物仲買売場特別会計歳入歳出決算認定について | 23 | 0 |
| 認定第5号 | 平成30年度浜田市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について | 23 | 0 |
| 認定第6号 | 平成30年度浜田市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について | 23 | 0 |
| 認定第7号 | 平成30年度浜田市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について | 23 | 0 |
| 認定第8号 | 平成30年度浜田市生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について | 23 | 0 |
| 認定第9号 | 平成30年度浜田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について | 23 | 0 |
| 認定第10号 | 平成30年度浜田市水道事業会計決算認定について | 23 | 0 |
| 認定第11号 | 平成30年度浜田市工業用水道事業会計決算認定について | 23 | 0 |
| 議案第52号 | 浜田市自治区設置条例の一部を改正する条例について | 19 | 4 |
| 議案第53号 | 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について | 23 | 0 |
| 議案第54号 | 浜田市協働のまちづくり推進に関する条例検討委員会条例の制定について | 21 | 2 |
| 議案第55号 | 浜田市印鑑条例の一部を改正する条例について | 23 | 0 |
| 議案第56号 | 浜田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について | 23 | 0 |
| 議案第57号 | 浜田市立幼稚園条例の一部を改正する条例について | 23 | 0 |
| 議案第58号 | 浜田市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について | 23 | 0 |
| 議案第59号 | 浜田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について | 23 | 0 |
| 議案第60号 | 浜田駅関連施設条例の一部を改正する条例について | 23 | 0 |
| 議案第61号 | 浜田市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について | 23 | 0 |
| 議案第62号 | 浜田市水道給水条例の一部を改正する条例について | 23 | 0 |
| 議案第63号 | 市道路線の廃止について（佐野新開線外） | 23 | 0 |
| 議案第64号 | 市道路線の認定について（浜田255号線外） | 23 | 0 |
| 議案第65号 | 令和元年度浜田市一般会計補正予算（第3号） | 23 | 0 |
| 議案第66号 | 令和元年度浜田市公設水産物仲買売場特別会計補正予算（第1号） | 23 | 0 |
| 議案第67号 | 令和元年度浜田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号） | 23 | 0 |
| 同意第3号 | 浜田市教育委員会委員の任命について | 23 | 0 |
| 同意第4号 | 浜田市公平委員会委員の選任について | 23 | 0 |
| 同意第5号 | 人権擁護委員候補者の推薦について | 23 | 0 |
| 動議 | 請願第4号（仮称）新浜田ウインドファーム発電事業に関する請願について、再付託の上、継続を求める動議について | 14 | 9 |
| 請願第8号 | 免税軽油制度の継続を求める意見書の提出について | 23 | 0 |
| 発議第7号 | 浜田市認知症の人にやさしいまちづくり条例の制定について | 22 | 1 |
| 発議第8号 | 免税軽油制度の継続を求める意見書について | 23 | 0 |

議案に対して 討論を行いました

討論とは、定例会議最終日の表決の前に、議案への賛成・反対意見を表明することです。ここでは主なものを掲載しております。

議案第52号
「浜田市自治区設置条例の一部を改正する条例について」
反対 西村 健

自治区設置期間を1年に限り延長する条例改正は、それ以後のまちづくりの議論を十分に保証しないため。
反対 小川 稔宏

議案第54号
「浜田市協働のまちづくり推進に関する条例検討委員会条例の制定について」
反対 西村 健

まちづくり条例制定の議論は、公民館のコミュニティセンター化の議論を基礎に進めるべきであり、時間がないことを理由に並行して進めるべきではない。
賛成 三浦 大紀

動議
「請願第4号（仮称）新浜田ウインドファーム発電事業に関する請願について、再付託の上、継続を求める動議について」
賛成 三浦 大紀

発議第7号
「浜田市認知症の人にやさしいまちづくり条例の制定について」
反対 小川 稔宏

当事者目線とは言い難く、議会の理解と認識が不十分な生煮え条例案には反対。一旦取り下げ再考すべきだ。

環境アセスメントなど事前診断が途中段階であり、継続審議が必要と考える。事業者には丁寧な説明を求める。

市政を問う

21名が論戦
(個人一般質問)



【一般質問とは】

各議員が市民の代表として、市長などに、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問をたずねます。質問時間は一人当たり30分です（※答弁を含めて1時間15分で終了）。「議会だより」では限られた字数で編集しています。詳しい内容については市議会ホームページをご覧ください。

素敵な子育て支援センターの完成を急げ！



澁谷 幹雄

質問 8月終わりの新聞報道を見てビックリした。「丸山知事、子どもの医療費無料化断念、公約違反、申し訳ない」などと。毎年4千億円の税金を執行する権利を持つ島根県知事が、就任から半年もたっていない段階で県民との約束を破り、県民を裏切るとは、情けない限りだ。「信なくば立たず」と言った孔子は、こんな島根県の実態を知ったり、顔回が亡くなった時のように「天我を滅ぼせり」と嘆き悲しむに違いない。さて島根県がどうあると、浜田市の子育て支援は待ったなしだ。新しい浜田市の子育て支援センターの完成は、建設場所の決定、実施設計と建設着工を経て、令和4年と聞いている。浜田市の、生活し辛さと生き辛さは



子育て支援に力を入れている新潟県長岡市の子育て支援センター「てくてく」



増大し、人口減少と出生数の減少が加速している状況を鑑みれば、求められているのはスピードアップだ。なぜ、1年前倒しの、令和3年完成ができないのか？

健康福祉部長 新たな子育て支援施設を心待ちの子育て世代の皆さんのために、スピードアップし1日も早い開所に努める。



第四中学校統合は地域破壊を招くのでダメだ



牛尾 昭

質問 美川地区での地元説明会における教育委員の発言に反発が起きたが。

教育長 それは誤解だ。

質問 非難ごうごうだが。

教育長 委員に伝える。

質問 東京大学の牧野教授によると、15歳まで地域コミュニティで育つと、必ず子どもは地域に帰ってくる。安易な統合はすべきでないことだが。

教育長 興味深い見解だ。

質問 県の小さな拠点づくりや市長の元気な浜田づくりに逆行である。この際政策転換しては。

教育長 文科省指針もあるので十分検討したい。

質問 開府400年記念表彰は、故人は対象外とあるが、つないできた方々を表彰すべきでは。

産業経済部長 基準に満たないものも推薦依頼があるので検討したい。

時代を超えて 明日につなぐ

400年に想う未来—新たな浜田の物語



皆で盛り上げよう 400年記念



統合か？第四中学校



老朽化の美川小学校



QRコードを読み取ると、各議員の質問の動画が視聴できます。

資料館建設の目的や

必要性が理解できない



佐々木 豊治



質問 検討委員会で検討を進めている（仮称）浜田歴史資料館について、多額な建設費用や維持管理費を投入し、新しく施設建設をしなくてはならない目的や必要性が理解できないが問う。

教育長 社会教育を推進する上で無くてはならない施設で、全市の歴史資料を集めた資料館を作りたい。以前、小中学校の先生方から資料館を活用したふるさと教育をしてほしいとの要望もあった。

質問 歴史資料館は老朽化し手狭な郷土資料館の建て替えという位置付けではだめなのか問う。

教育部長 単純な建て替えではなく、全市的な資料を集める施設であり、郷土資料館とは違う。

質問 自宅から目的の地で歩かないで移動ができ



八女市の乗り合い型予約タクシー

る、ドア・トゥ・ドアによる交通の移動手段が高齢者には求められている。八女市などを参考に民間業者を巻き込んだ、全国的な予約型乗り合いタクシーによる移動手段を構築すべきと思うが問う。

地域政策部長 今後、民間タクシーを活用した補助事業を一部地域で始める検討をしているが、全市での予約型乗り合いタクシーについては導入工リアの考え方など研究したい。

住環境を脅かす

航空機騒音への対策を求める



小川 稔宏



質問 最近、市内全域で米軍機と思われる航空機騒音が昼夜問わず頻繁に発生している。実態把握と確認の状況を問う。

総務部長 目撃情報、騒音測定回数は減少傾向にある。毎月集計し防衛省に報告しているが、回答は米軍機の可能性があるかどうかだけで、飛行目的などは把握していない。

質問 岩国基地への艦載機移転や日米軍事力強化により、アジア地域の緊張状態と偶発的な武力衝突の危険性が増し、平和を脅かす事態ではないか。

総務部長 国際情勢との関連性は分からないが、駐留機体の増加が飛行回数増加につながっていると考え、国へ伝えている。

質問 普段飛ばない上空を日常的に戦闘機が飛び交うこと自体異常であり、



岩国基地を飛び立つF35B戦闘機

中止を求めるべきでは？

総務部長 米軍機騒音等対策協議会で国への要望活動を毎年行っており、引き続き行っていく。

質問 子どもたちに航空機騒音の質問をされたら、教員はどう回答するのか。

教育部長 話をよく聞くことで受け止めをするようにしている。事実確認ができることは事実を伝えていく。

その他の質問
○風力発電建設反対運動と住民自治について

特別教室、体育館にも

エアコン設置を



西村 健



質問 昨年度予算化した小中学校教室等のエアコン整備事業の進捗状況及び今後の工事スケジュールについて問う。

教育部長 中学校の普通教室と特別支援教室の計72室の設置は完了し、今年度の1学期末には使用を開始した。

小学校の普通教室と特別支援教室の計150室と幼稚園保育室7室については、9月～来年2月に設置予定である。

質問 普通教室等以外の特別教室等への設置状況及び特別教室等に全て設置した場合の概算費用額について問う。

教育部長 計328室ある特別教室等のうち110室は設置済みである。残り218室の設置費用は、1室300万円として約6億5千万円である。



エアコンが設置された浜田東中学校の教室

質問 昨年の12月定例会では「特別教室等についても早急に設置計画を策定したい」と答弁されているが、現状はどうか。

教育部長 進行中の事業を優先し、未策定である。財源問題もあり、少し時間をいただきたい。

質問 同じく学校体育館への設置について「実施は困難」と答弁されているが、現状はどうか。

教育部長 多額の費用を要することから、現在も考えは変わっていない。

多額の経費が必要な

歴史資料館はいらない



道下 文男



質問 国からの交付税に多くを頼っている浜田市の財政運営について、今後の見通しを問う。

市長 中期財政計画に示したように、令和3年度から極めて厳しくなることを想定し、さらなる行財政改革に取組む。

質問 浜田市の貴重な財源である、好調な「ふるさと寄附」の使途についての考え方を問う。

市長 使途は、寄附者の意向に沿って勘案しており、「その他目的達成のため市長が必要と定める事業」については、今後「防災対策や児童生徒の安心安全対策へ重点的に活用したい」。

質問 (仮称) 浜田歴史資料館の建設は、今後の浜田市の財政運営上に極めて問題がある。現状の郷土資料館を中央図書館



「浜田郷土資料館」の再建を

前に併設再建し、跡地を駐車場活用へと提案するが、考えを問う。

教育長 (仮称) 浜田歴史資料館が建設の方向になったときは、建設費や運営費については再度検討したいと考えており、提案の内容は参考にさせていただく。

その他の質問

○高齢者の公共交通について

○水産業の振興について

○高校卒業生の県内就職アップ作戦について

「奉納神楽」の文化こそ

日本遺産認定の神髓



西田 清久



質問 石見神楽の団体・社中の維持、保存対策は。

市長 ふるさと寄附応援基金を活用した支援策を検討している。

質問 各神社で行われる奉納神楽は神事であり保存すべき。臨場感や御花などの体験を通じた関係人口の増加対策は。

産業経済部長 可能な限り情報発信を行い、奉納神楽の体験を通じて関係人口を増やす取組を行う。

質問 (仮称) 浜田歴史資料館建設の考え方について、合併後、行財政改革実施計画で、文化施設の管理運営費補助金が削減された(2館の美術館で2400万円)。今後、石央文化ホールを含め3施設

の経費削減が求められる中、新たな管理運営費の発生は、今まで現場で削減努力をした人の想

いに對して理解し難いが。

教育長 文化施設に関する管理運営費は全体として見直すべきと考える。

質問 浜田郷土資料館の老朽化への対応が検討の基本ではないか。

教育長 郷土資料館の建て替え、検討会の意見も踏まえて議論し、総合的に判断したい。

その他の質問

○財政運営(補助金事業の考え方)について
○公民館のコミュニティセンター化について



歴史ある三隅町矢原地区の地蔵講

中山間地域生き残りの

仕組みづくりパートIX



飛野 弘二



質問 今、人手不足が深刻な中山間地域は、スマート農業による省力化が効果的である。浜田市は、スマート農業の普及、活用をどのように受け止めているか問う。

市長 今後も様々な中山間地域の課題解決について、議会の意見も参考にしながら検討を進める。

産業経済部長 スマート農業の推進は、中山間地域の農地を維持する有効な手段だ。情報収集を行い、普及、活用に努める。

質問 草刈隊結成状況と今後の支援策を問う。

地域政策部長 金城・旭・弥栄・三隅の各自治区に6団体程度結成されている。

質問 草刈隊は今後ますます必要性が増すが、支援策を含め所見を問う。



高齢過疎等で多くの棚田が荒廃の危機にある

市民の安心安全のため

複数の情報伝達手段を



柳 ^{なぎ} 楽 ^ら 真 ^ま 智 ^ち 子 ^こ



質問 アナログ簡易無線機は令和4年に使用期限を迎える。浜田自治区はすでにデジタル化されているが、他の自治区も今後デジタル化するのか。また、その場合の整備費を問う。

総務部長 浜田市の防災行政無線屋外子局は、国の基準を満たしており、期限後も当面は使用できる。デジタル化する場合の改修費用は約5億3千万円かかると思われる。

質問 ポケベル電波を活用した防災ラジオは、電波の到達性と建物内への浸透性に優れている。地域ごとの情報発信もでき、優位性があると考えるが導入の検討について問う。

総務部長 ケーブルテレビ回線やポケベル電波活用、それ以外のシステムなど比較検討している。



益田市でも導入されている「母子手帳アプリ」

石見地域活性化へ

さらなる観光資源の活用だ



野 ^の 藤 ^{ふじ} 薫 ^{かおる}



質問 石見神楽が日本遺産に登録された。駅前のどんちうち神楽時計が故障しているが、修理について問う。

産業経済部長 設置から16年、何度が故障し修理した。日本遺産に登録もされシンボルでもある。10月の開府400年式典までには修理をしたい。

質問 来年度、第3回全国未成線サミットが浜田で開催される。新旧広浜線は観光資源でもあり、全国にアピールする機会だが、準備状況を問う。

産業経済部長 あと一年後だが、地元主体の持続可能な取組と一緒に支援していく。

質問 6年の歳月と事業費5億円を掛けて月山富田城は石垣や城跡が良く見えるように木を伐採した。現在、多くの観光客



赤村トロッコ列車（未成線活用例）

を引き付けている。この事について所感を問う。

都市建設部長 現在、月山富田城は戦国時代の堅牢な城であった景色へと変貌した。また麓の歴史資料館にも多くの観光客が入館している。浜田城山は法律の規制が多く難しい。眺望確保の観点から努める。

その他の質問
○今後の日韓関係と浜田市の交流方針について
○浜田川で舟あそび（川を身近に）について

これからどうする

公共下水道の大問題を!!



川 ^{かわ} 上 ^{かみ} 幾 ^{いく} 雄 ^お



質問 上水道はすでに公営企業会計（独立採算制）に移行している。同時期に公共下水道も総務大臣通知により移行を要請されているはずだ。その後どうしているか。

上下水道部長 現在検討中であり、なるべく早く本年度中でも同会計処理への方向性を出したい。

質問 総務大臣通知は本年度末を期限としている。残り7カ月で可能か。

上下水道部長 事務手続きを協議中で、しかるべき時、12月議会へ条例案を上げる計画。

質問 移行できなかった時のペナルティ。すなわち、優遇策が受けられなくなることはないか。

上下水道部長 もし移行できなければ難しくなると聞いている。

質問 公営企業会計への



下府川沿いにある公共下水道最終処理場

上下水道部長 料金だけの運営は無理であり、そのあたりの調整をどうするかが課題である。

市長 市民生活に必要なインフラであり、生活に問題ないようにしたい。

チャンスを生かせ

日本遺産 神楽 美肌温泉



芦谷英夫



質問 県は島根創生計画の合計特殊出生率、人口社会増減の均衡など目標を前倒しするが、市の考えはどうか。

地域政策部長 市の総合戦略を総合振興計画とあわせ2年間延長し、目標数値も見直し、新しい事業を加え地方創生を進めたい。

質問 石見神楽の歴史や関係資料の展示や啓発などをどう推進するのか。

教育部長 将来にわたって安定的に神楽上演ができる施設が必要であり、神楽の歴史や衣裳など神楽文化の紹介や展示も検討したい。

質問 温泉施設の入込み、宿泊などの成果が上がっていないが、これからどう改革していくのか。

産業経済部長 県は「美肌県しまね」を打ち出し



「美肌県しまね」の先頭に立つ浜田市の温泉

ており、市として温泉や食などを生かした観光地域づくりを進め、石見神楽などもセットに売り出したい。

質問 11月にできる「いわみ文化振興センター」との観光面での連携と支援はどうか。

産業経済部長 演劇・音楽・石見神楽などの上演舞台があり、美術館など併設の複合的な施設であり、観光連携や支援について取組みたい。

医療費助成制度は

18歳まで拡充すべきでは？



笹田卓



質問 医療費助成制度については、18歳まで拡充されている自治体が、全国で通院助成474、入院助成511あり、急激に広がってきている。

隣の鳥取県では、すべての市町村で18歳まで拡充されているが、経費があまり必要でないなら、当市も18歳まで拡充すべきだと考えるが？

市民生活部長 1千万円程度の経費が必要だが、まずは、県内自治体の格差を是正することが課題。

質問 当市が県内の格差を是正する必要があるのか？また、そのような力が当市にあるのか？

市長 当市が県内の格差を是正することはできない。医療費助成制度は、国がすべきことで、各自治体で競い合う施策ではない。

質問 (仮称)浜田歴史資料館建設については、多くの市民が反対されているが、反対の署名運動が起こった場合は、どうされるのか？

市長 仮定の質問には答えにくいですが、検討会の報告案、議員の意見、市民の意見を総合的に考えて、年内に当市としての考え方のたたき台を示す。

その他の質問
○瀬戸ヶ島埋立地について
○底曳網漁業について



未来を担う浜っ子のために医療費助成の拡充を！

社会情勢の影響を受けない

学校給食を



沖田真治



質問 今年10月に消費税増税が予定されているが学校給食費は軽減税率の適用となっている。食材に関わる経費の増加や平成26年以降は料金改定が行われていたため、料金の維持が困難ではないかと考えるがどうか？

教育部長 今年度は現行の予算の範囲内で対応するが、主に生鮮食品が高騰し続けており、質を維持することは難しい状況。来年度以降の給食費については検討する。

質問 食材料費が高騰しているため、高価な地元食材の利用を減らす代わりに、地元食材に特化した給食の日を増やし地産地消を学ぶ機会を設定してはどうか？

教育部長 まとまった数量の食材を数月前前に発注し費用を抑えるなどし

て、限られた予算内で地元食材を使用する。

質問 今年の7月に「学校給食費徴収に関するガイドライン」が国から示されたことで業務内容は変わるのか？

教育部長 食材の調達、給食費の徴収、管理、滞納への督促などに関する業務が新たに発生し大きな負担が生じるため、業務内容に見合う人員と予算の確保などの課題がある。今後、市長部局と連携を図り検討していく。



浜田の食材を使って作られた、美味しい給食を残さず食べよう！

増加傾向の不登校

児童生徒から聞き取りは？



上野の茂



質問 全国で不登校の児童生徒が、過去最多の14万人を超え、「いじめ」の認知件数も過去最多である。これに対し学校側が挙げる不登校の理由では、「いじめ」の割合が極めて低いとあり、浜田市の不登校の現状を問う。

健康福祉部長 平成30年度は11件の相談のうち7件を虐待と認定し、虐待を受けた方を介護施設や措置入院など迅速な対応を心掛けている。

教育部長 平成30年度末小学校で30名、中学校で59名であり、増加傾向にある。不登校の要因に関する聞き取りは、学級担任や生徒指導担当教員などを中心に行っている。

質問 公民館のコミュニティセンター化に向けて、地区まちづくり推進委員会未設置地区への対応を問う。

地域政策部長 組織化の必要性や効果など理解をいただきながら、設立に向けて働きかけていく。

質問 問題となっている高齢者に対する虐待件数は、厚生労働省によると、在宅で年間1万7千件以上もの虐待事例、介護施設や居宅サービスの従事者による虐待は、年間500件もの事例が報告されている。浜田市の高齢者虐待の現状を問う。

質問 問題となっている高齢者に対する虐待件数は、厚生労働省によると、在宅で年間1万7千件以上もの虐待事例、介護施設や居宅サービスの従事者による虐待は、年間500件もの事例が報告されている。浜田市の高齢者虐待の現状を問う。

井戸端会議 参加者の感想より

人が集まれば知恵が生まれ、交流が生まれる。

話ができることの素晴らしさ、これが大事だと思う。

してもらった地域づくりから、していく地域づくりへの発想の転換を

まちづくり推進委員会の設立で参加者の気持ちが変わった

市民が今求めるものは

歴史資料館の整備か？



西川真午



質問 各自自治区の歴史・文化はその地の人々によって守られるべきであり、(仮称)浜田歴史資料館は全市を対象にするのではなく、郷土資料館の建て替えと位置付けるべき。

質問 「事業の優先順位」も市民の懸念だ。教育、中山間地域対策、高齢者福祉、子育て支援、石見神楽振興など、他に優先する課題が山積している。

教育長 支所の空きスペースも活用するが、合併して14年にもなるので、全市の歴史資料を1カ所で見ることができると新しい施設が必要。

副市長 今後、検討委員会を立ち上げ議論する。

質問 今回の市が提案した案は、「事業費・維持管理費が高い」という前回の市民の反対意見を改善するものになっていないが、それで市民が納得すると考えているのか。

その他の質問
○元気な浜田事業について
○「持続可能な開発目標(SDGs)」への取組について

教育部長 2年間、市民の賛同を得られるように関係部署で協議し、前回案を見直したが、単価の高騰などにより金額は上がっている。しかし、起

城山公園内の御便殿周辺への建設イメージ(前回案・A案)

風力発電、既存の29基

検証は必要では？



串崎利行



質問 弥栄町に新規風力発電建設2会社の話があり、市民が敏感になっている。既存の29基の、低周波の健康被害や自然環境などの検証は大切と思うが、現状を問う。

質問 消防団員減少や公共施設の再配置に伴い、ポンプ車庫統廃合が進められている。それに併せて、弥栄出張所を廃止し、三隅出張所に統合する話が、まことしやかにささやかれている。そのような統合計画があるか問う。

市民生活部長 事業者による検証は行われていない。新規風車との累積的な環境影響が想定されるものについては、予測及び評価の実施を市長意見として述べている。

消防長 現段階において消防体制の変更については未定。

質問 既存の29基の建設のため、業者が林道を作ったが、何kmか問う。

その他の質問
○農業法人組織について
○森林環境譲与税

市民生活部長 事業者と覚書を交わしている。通常の草刈りなどの維持管理は業者が行い、大規模な被害が発生した場合

風力発電 既存29基(弥叡山)

行政・防災の

情報伝達体制の整備は



ながみ としひさ
永見利久



質問 浜田自治区でも他自治区と同様に戸別受信機を配備し、行政情報・防災情報発信などの充実に努めるべきかと思うが問う。

総務部長 戸別受信機の配備は、ワーキンググループで検討を行っている。

質問 防災無線機アナログ波の廃止が予定されているのか、他の情報伝達手段に取組むのか問う。

総務部長 コスト面や幅広い活用方法等について、新たな戸別受信機の調査検討を行っている。

質問 日本遺産、外ノ浦への観光客の状況は。

産業経済部長 観光客の実績は、5月6月で8団体120人あり、地元住民の方から「県外からの個人観光客が増えている」と伺っている。

質問 日本遺産に認定された石見神楽社中への今後の支援について問う。

産業経済部長 神楽団体へ、神楽衣裳の修繕費など支援を検討している。

質問 空き家活用促進の支援について問う。

地域政策部長 空き家相談員の配置、相談窓口の充実に取組んでいる。

また、空き家の改修経費補助、家財道具の処分バンク制度の利用率を高め、活用促進を進めている。

健康福祉部長 保育の質は大事だと思つ。他の自治体を参考にし、今後検討していきたい。

質問 子育て支援が充実している自治体は、子ども・子育て会議として単独の会議で熟議がされている。浜田市でもその必要があるのではないか？

健康福祉部長 子ども・子育ての分野は深く、範囲も広がっている。専門的意見も必要なので、今

質問 現在第2期子ども・子育て支援事業計画を策定中であるが、浜田市においては全ての保育園が民間委託であり、また現在、放課後児童クラブの一つが民間委託を検討している。乳幼児・児童の教育・保育の質を担保する必要があり、それを示すガイドラインが必要では？

健康福祉部長 保育の質は大事だと思つ。他の自治体を参考にし、今後検討していきたい。



現在の浜田市子育て支援センター

子育て支援は

子どもや子育て世代の視点で！



むらまゆみ
村武まゆみ



質問 現在第2期子ども・子育て支援事業計画を策定中であるが、浜田市においては全ての保育園が民間委託であり、また現在、放課後児童クラブの一つが民間委託を検討している。乳幼児・児童の教育・保育の質を担保する必要があり、それを示すガイドラインが必要では？

健康福祉部長 保育の質は大事だと思つ。他の自治体を参考にし、今後検討していきたい。

質問 子育て支援が充実している自治体は、子ども・子育て会議として単独の会議で熟議がされている。浜田市でもその必要があるのではないか？

健康福祉部長 子ども・子育ての分野は深く、範囲も広がっている。専門的意見も必要なので、今

質問 現在第2期子ども・子育て支援事業計画を策定中であるが、浜田市においては全ての保育園が民間委託であり、また現在、放課後児童クラブの一つが民間委託を検討している。乳幼児・児童の教育・保育の質を担保する必要があり、それを示すガイドラインが必要では？

健康福祉部長 保育の質は大事だと思つ。他の自治体を参考にし、今後検討していきたい。

質問 子育て支援が充実している自治体は、子ども・子育て会議として単独の会議で熟議がされている。浜田市でもその必要があるのではないか？

健康福祉部長 子ども・子育ての分野は深く、範囲も広がっている。専門的意見も必要なので、今

環境にも財布にもやさしい

地球温暖化対策



みつうら ひろき
三浦大紀



質問 地球温暖化対策において、削減目標は温室効果ガス削減量でなく、コスト意識がはたらくよう、金額に置き換えてはどうか。

市民生活部長 指摘の通り削減効果はつきり出る。今後は施設ごとの燃料使用量を把握し、それをもとに目標を立てる。

質問 学校教育施設や水道関連施設はまとめることかなりの排出量がある。リースによるLED一括導入、初期投資のかららない太陽光パネルのリースなどは、効果が期待でき、導入検討の価値があると考えられるがどうか。

市民生活部長 いずれも有効策として参考にする。財源確保に努めたい。

質問 地球温暖化対策において、削減目標は温室効果ガス削減量でなく、コスト意識がはたらくよう、金額に置き換えてはどうか。

市民生活部長 いずれも有効策として参考にする。財源確保に努めたい。

質問 地球温暖化対策において、削減目標は温室効果ガス削減量でなく、コスト意識がはたらくよう、金額に置き換えてはどうか。

市民生活部長 いずれも有効策として参考にする。財源確保に努めたい。

質問 こども美術館の今後と活動の今後は。

教育長 浜田市にとって必要不可欠な施設。今後も体験型参加型の活動を中心として、子どもの造形感覚や感性及び創造力を育む活動を継続する。

質問 歴史資料館の建設案に同美術館への統合案もあるが、議論はコスト面だけにとどまらない。同美術館の機能担保と有効活用をお願いしたい。

質問 こども美術館の今後と活動の今後は。

教育長 浜田市にとって必要不可欠な施設。今後も体験型参加型の活動を中心として、子どもの造形感覚や感性及び創造力を育む活動を継続する。

質問 歴史資料館の建設案に同美術館への統合案もあるが、議論はコスト面だけにとどまらない。同美術館の機能担保と有効活用をお願いしたい。

質問 こども美術館の今後と活動の今後は。

教育長 浜田市にとって必要不可欠な施設。今後も体験型参加型の活動を中心として、子どもの造形感覚や感性及び創造力を育む活動を継続する。



企画展を鑑賞する親子
(世界こども美術館HPより)

人口減少対策と

定住・移住の促進支援策は？



岡本正友

質問 人口減少対策が見えにくいことから、市民に分かりやすい数値目標を表す必要があるのでは。

地域政策部長 目指すゴール目標を掲げているが、

今後は若者の定着を図り、子どもを産み育てやすい環境を整備するための各分野の具体的な行動数値目標が必要と考える。

質問 Uターンを念頭に、都会でのしほね縁結びイベントが開催されている。移住促進を図るため浜田出身者や家族への周知が必要であることから、ふるさと納税や浜田市のホームページへ婚活案内表示の充実ができないか。

地域政策部長 可能であり前向きに検討したい。

質問 国によって働き方改革が進められている。新たに保育園などの就労環境整備が喫緊の課題で

あるが、今後の支援策は。

健康福祉部長 長時間労働と休暇の取りにくさを解消する必要を認識している。保育士の有給休暇取得確保を支援したい。

質問 定住・移住を促進させる産業支援において事業者の大量引退による雇用の喪失を防ぐため、中小企業の事業承継の支援策が必要では。

産業経済部長 後継者確保の取組について今後の動向を注視し、さらなる施策につなげたい。



中小企業の事業承継支援

請願について審査しました

| 請願の内容 | 提出者 | 審査結果（委員会名） |
|-------------------------------|---|-------------------------------------|
| （仮称）新浜田ウインドファーム発電事業に関する請願について | 弥栄の自然と環境をまもる会 代表 小笠原詞子 浜田市弥栄町野坂 | 採択（福祉環境委員会） ※本会議で動議により 継続 |
| 免税軽油制度の継続を求める意見書の提出について | 株式会社 ユートピア・マウンテンリゾート 代表取締役 木村 宏一 浜田市旭町市木 | 採択（産業建設委員会） ※本会議で 可決 |

陳情について24件の審査をしました。陳情名や審査の結果は、市議会ホームページをご覧ください。
浜田市ホームページ→請願・陳情・傍聴→請願・陳情の審査結果

視察報告

議会広報広聴委員会が先進的な取組を学びました

市民が議場で議員に発言

～市民フリースピーチ制度～

市民が議員に、「5分間」市政に関して発言ができる制度を導入している愛知県犬山市議会。いただいた意見の、議会での活用や市民参加の手法などに生かしています。



高校生の作品が広報表紙に

～高校生×市議会コラボ～

5月から市議会だよりの表紙に市内高校



生の作品、裏表紙に対談記事を掲載を始めた愛知県安城市議会。市内高等学校が参画した議会広報紙づくりに取り組んでいます。



政策討論会が始動!!

議員全員が、課題に対して話し合い、合意形成を図りました。

議長 川神裕司

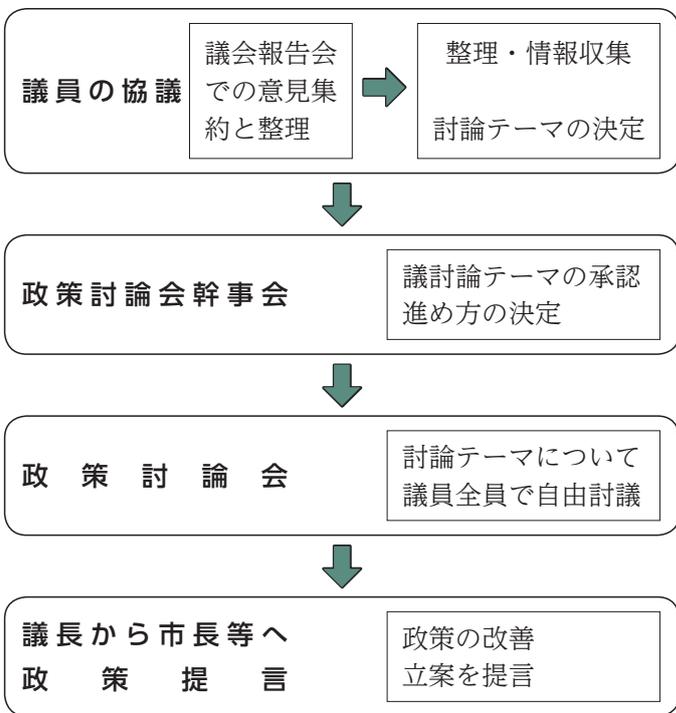


平素は浜田市議会の活動に関しご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。現在まで「議会改革調査検討特別委員会」を中心に、議会改革を議論し具体的な取組を決定してまいりました。近年は、議会としての政策提言の重要性が指摘されておられ、浜田市議会においても、議員個人のスキル向上の取組を強化すると共に、政策提言をより進めるために「政策討論会」の導入を検討してまいりました。

その取組は平成30年11月に先進市である「真庭市」の行政視察から動き始め、令和元年8月に実施する方針を決定しました。平成31年3月に福祉環境委

員会が政策討論会議の検討を開始したのを皮切りに、総務文教委員会、産業建設委員会も検討を開始し、令和元年7月には各常任委員会から1テーマずつの提出があり、8月5日に、懸案であった政策討論会を実施することができました。この取組により議会としての政策提言、議会としての条例提案が大きく進むこととなります。議会としてより市民の視点に立った政策提言を進め浜田市の活性化に寄与してまいります。

政策形成までの流れ



提言第2弾

情報・通信・交通の確保対策について

中山間地域振興特別委員会 委員長 飛野弘二

中山間地域振興特別委員会では、調査・研究を重ねてきた結果を取りまとめ、9月26日に「中山間地域振興に関する提言（2情報・通信・交通対策について）」として市長に手渡し、今後の施策に反映するよう要請を行いました。

提言は大きく分けて次の2点です。

提言Ⅰ 情報環境の整備

通信インフラは、社会経済活動の活性化はもたらぬこと、防災、地域医療や福祉といった様々な分野が抱える課題を解決する基本環境としても活用されています。しかし、中山間地域においては、インターネット、携帯電話、ラジオといった通信インフラの不感地域がまだ存在しており、これにより生じている公共情報通信の不均衡は早急に解消すべき課題の一つであることから、その対応策として「高速大容量回線環境の整備」・



高梁市防災ラジオ

「複数手段による情報取得の推進」などを提言しました。

提言Ⅱ 交通環境の整備

公共交通の維持は、利用者減少により年々難しい状況にあります。特に自家用車で自由に移動することができない住民にとつて、生活維持の根幹を揺るがすほどの重要な論点であり、公共交通の将来像の実現に向けて、その対応策について、「現状の正確な把握」・「効率的な地域公共交通の確立とネットワーク化」・「住民意識の醸成」・「新しい手段の研究」などを提言しました。



提言書の提出

委員会では、今後も調査・研究を続け、第3弾の提言に向け取組んでまいります。



表紙について

400年前、古田重治公により、浜田藩がひらかれました。
 当時、津和野藩に属していた旧那賀郡地域も、後に
 一緒になって、様々な出来事を重ねて、今の浜田に至ります。
 100年後、浜田はどんなまちになっているでしょうか。
 受け継いだこのまちをどんな形で次世代に渡すのか
 よいのでしょうか。
 「今」と「未来」と両方を大切に考えていきたいですね。
 2119年、浜田開府500年が盛大にお祝いされる日を
 願って。



11月臨時会議開催予定 (常任委員会などの委員構成の変更を行います。)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------|----|----------|----|----|----|----|
| 11/10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 開会 各委員会 | | 表決 閉会 | | | | |

12月定例会議開催予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------|----|---------|----------|---------|---------|----|
| 12/1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 開会 議案の提案説明 | | 個人一般質問 | 個人一般質問 | 個人一般質問 | 個人一般質問 | |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 議案質疑 | | 総務文教委員会 | 福祉環境委員会 | 産業建設委員会 | 予算決算委員会 | |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 予算決算委員会 | 休会 | | 表決 閉会 | | | |

議会を傍聴してみませんか！

定例会議（委員会）では、市民のみなさんの暮らしにかかわることを審議（審査）しています。
 傍聴を希望される方は、本庁舎5階議会事務局までお越しください。

あとかき

議会広報広聴委員会は、議会だよりの編集と議会報告会の開催が大きな役割です。市民のみなさんと議会を結びつけ、手にしたくなる議会だより、活発な意見が飛び交う議会報告会をめざしています。

議会や行政への関心度を表すものに、市長・市議会議員選挙の投票率があります。合併時の選挙で78%あったものが、以降77%、71%、68%と下がり続け、政治離れがうかがえます。議会や行政を身近に感じ、行政サービスが地域の隅々まで行き渡り、市民のみなさんの声が市政に届くよう、議会広報広聴委員会は進化し続けてまいります。

(記 菅谷 英夫)

【編集委員】

- 委員長 小川 稔宏
- 副委員長 川上 幾雄
- 委員 三浦 大紀
- 沖田 真治
- 西川 真午
- 村武 まゆみ
- 笹田 卓
- 菅谷 英夫
- 田畑 敬二
- 澁谷 幹雄

〔議長なんでもメール〕

議長や市議会に関するご意見・ご要望・ご提言などお気軽にお寄せください。
 浜田市議会ホームページ→議長なんでもメール

議長なんでもメールページ



★この議会だよりは1部あたり44円でできています。